

第 1045 回 例 会

8年3月2日

本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 兒玉 進 魁夷 「自己紹介」
- ・場所 リーガロイヤルホテル 2階「薫の間」
- ・第8回理事会 13:40～ 6階「宝の間」

次回(3月16日)のプログラム

- ・ソング 「それこそロータリー」
- ・卓話 久保田 秀一 会員
- ・場所 リーガロイヤルホテル 2階「薫の間」

◎ 3/9 は 休会 です

3月のお誕生日

12日 北條 陽子 会員 27日 大橋 高志 会員

3月の創立記念日

10日 (株)永楽町スエヒロ本店 三宅 一郎 会員

先週(2月16日)の例会報告

■会長の時間

今回はロータリーの友2月号からRI会長のメッセージをご紹介します。

1月に開催された国際協議会でオンラインカ・ハキューム・ババロラRI会長エレクトは、ロータリー会員に向けて次のようなメッセージを発信しました。「持続可能なインパクトを生み出そう」

2月は平和構築と紛争予防月間です。今こそインカ会長エレクトの呼びかけを真の変化へとつなげる絶好の機会です。

平和とは、単に戦争が無い状態を指すものではありません。

紛争がなくても飢餓や不安定な生活に苦しみ、家族を支えることが出来ない日々は、真の平和とは言えません。

平和には、自由と機会、そして人間の尊厳を尊重する敬意が欠かせません。しかし変化への恐れ、文化的損失への不安、自分たちが理解できない人々に対する恐怖がその道を阻むことがあります。

恐れは、無視や攻撃によって克服できるものではありません。平和への第一歩は「知る事」です。

ロータリーはこの考え方を大切にしています。ロータリー平和センターや平和フェロー、そしてさまざまな平和教育の取り組みは知識が信頼を育み、地域社会が紛争解決の道を見出す力となることを示しています。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

8年2月16日(第0回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
41名	0名	23名	18名	56.1%

【幹事報告】

【メール送信】 1)次年度委員会構成表(案) 2)会長杯ゴルフコンペのご案内

【回覧資料】 1)出欠表3件(3～4月の例会・25周年・会長杯ゴルフコンペ)

ニコニコ箱(2月16日)

馬場 基 =SAAに声を掛けられて。

遠藤 政伸 =笹田さん、卓話 楽しみにしています。

花谷 尚嗣 =明日はプレファブスプラウトのライブに行きます。

北條 陽子 =お久しぶりでございます。元気にしておりますが、来れなくてすいません。笹田さん、卓話 楽しみにしております。

小林 知義 =昨日は私の76才の誕生日でした。門真の第九の練習日で参加したみんなで祝ってくれました。うれしい一日でした。

松山 三雄 =笹田さん、卓話 楽しみです。

三宅 一郎 =兒玉さん、ようこそ大阪ユニバーサルシティロータリークラブへ。クラブライフをたのしんで下さいね！

中根三恵子 =笹田さん、卓話 楽しみにしています。

大西 信幸 =笹田さんの卓話、楽しみにしています。

大屋 準一 =少し暖かくなり、ゴルフが楽しくなります。笹田さん、卓話を楽しみにしていますが、タイトル余計に期待されますね。

齋藤 清貴 = 笹田さん、卓話 宜しく願います。

辻田 知史 = 先週末は東京まで足をのばしてフレンチレストラン ロージェに行ってきました。以前から一度行ってみたいフレンチレストランに初めて行くことができて、とても充実した一日となりました。ちなみに今回このレストランに行くきっかけとなったのはよく知っているオーナーソムリエがたまたまロージェにソムリエとしての勉強で定期的にそこで従事していることがあり、その日を選んで来て下さいとの話があったことも重なりなした。ちなみに皆さんもよく行くワインバーです。 笹田さん、卓話 楽しみです。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 39837円

今年度合計 470217円

卓話(2月16日)

「おふくろと語る来し方と行く末」 笹田 隆志 会員

皆さんこんにちは。今日は母と語り合う来し方行く末で、卓話を務めさせていただきます。

いつまでたっても、人前で話すのは苦手です。ちょうど食事も終わったところなので、うとうともらっても、携帯してもらっても結構です。これまでも、ずいぶん卓話の機会はあって、できるだけ自分で語ろうと、趣味の山歩きや、取り組んできた仕事など話してきました。。今回の卓話もNOと言えないので、自分らしく話せるのは、やっぱり自分を語ることだと思い、このテーマを選びました。とは言え、すぐにわかると思いますが、もう一人の母、佐伯さんはズバリの言う人なので、今では半分後悔しつつ、ボロクソに打ちのめされる覚悟で、始めさせていただきます。

私は1955年神戸生まれです。この昭和30年は自民党が結党した年です。今日はその高市さんと政治の話、ではありません。

また昭和の経済史は、この前の大野さんの卓話でわかりやすく整理をされたので、ここで触れることもありません。

さて私には母が2人います。1人は産んでくれた母、もう1人は、私の弱さを知っている、そしていまだに私につけを残している母、佐伯一恵さんです。今日はそのもう1人の母と対話しようと思います。普段から本名で呼ぶ事は無いですが、今日はよそ行きでさん付けで、ペペさんで行きますね。

→ であんた、まだつけ残ってるよ。

いきなりそこ？そしたら江戸っ子のペペさんが、昔神戸に流れ着いて、お店を持ったあたりを自己紹介で、話してもらえますか？

→→→→銀座から騙されて神戸へ、三ノ宮東門でデビュー

なるほど、そんないきさつがあつたんですね！そのスナックペペに私が上司に連れて行ってもらったのは、初めて入社した日の夜でした。その時はどんな雰囲気でしたか？

→ペペさんか、当時のコメント

あー、つけの話でしたね！世の中には出世払いという言葉があるけれど、私には縁がないのは知ってるでしょ。でもツケ払いはペペさんの年金がわりだと思って、これからもしっかり払って行きますね。

→であんたの人生うまくいったの？

そこですね、来し方に話を戻さないで。これまで転職と独立で、今の仕事は4つ目になります。実は、最初の転職の時、わたしは後から聞いたんですが、生みの母親が相していたそうです。

→その母親とは、どんな思い出がありましたか？

→ペペさんのコメント

ちょうど震災があった平成7年、転職すると東京に離れてしまうと言う不安もあって、相談したのではないかなど。

うまくいったかどうかはわかりません。でも選ばなかったら出来ない経験も積むことが出来て、様々な仕事から逃げなかったつもりです。苦勞をかけて亡くなった多佳子には、家庭のことも3人の子供も全て任せきりで、本当に苦勞かけてしまったと、、

→じゃあ後悔してるんか

あります、でも感謝の方が少し多いです。もちろん楽しく幸せな思い出もたくさんです。この歳にして私はまだ誰かに支えてもらっていると感じています。今回の卓話の数段も二つ返事で引き受けてくれたペペさん。遠距離で繋がってくれている、横浜のパートナーさん。近くに引っ越して来たらと、呼んでくれた娘家族と旦那さん孫たち。息子と次女も仕事を手伝ってくれています。

本当の独立とはなんだろうと時々思います。でも完全自立はおそらく幻想なんだろう、最近ようやくわかりました。言い換えれば人は自立して生きるのではなく、こうした信頼の網の中で生かされている、そのように思います。

→あんたは人を見る目が甘い。

えっ？ 例えばどんなところ？

→ペペさんのコメント

そう言われればそうですね。何度か痛い目に遭っている。でも完全には治らない。私は人の可能性を見るのが好きで、信じすぎるところがあります。反対に危険を見るのはあまり得意では無いようで、何度も裏切られました。どうやら人を見る目は節穴で、老眼とともにさらに怪しくなってきたようです。それでももう少しだけ、人を信じながら生きてみようと思います。

節穴で思い出しましたが、ひとつは親戚の叔父に頼まれ、保証人として一度ハンコを押しました。その後その人は姿を消しました。一時はムキになって追いかけてました。でも追いかけるのをやめました。行方も知りません。怖かったのかもしれない。面倒だったのかもしれない。どこかで終わらせたかったのかもしれない。今でも正解だったか分かりません。ただそれも私の選択でした。

もう一つ大きな節穴は、片腕たつた年上の社員さんが現金不正をしていたことに2年間も気がつかず、その時はほかの社員さん達も怖がってしまって、不正は精算して退職してもらいました。この時は信用するけれども、ダブルチェックするということを学びました。さてこの先、私にどんな言葉をかけますか？

→ペペさんから人を裏切るな

→→→大事なことですね、もう少し聞かせてください。

この言葉は私の人生で1番重いです。事業で失敗するのは良い。見る目が節穴でもいい。でも信頼を裏切らない。私は制度や体制には反発をする気質があります。でも人には裏切られたくないし、裏切りたくないと思っています。正直に言えば、私はまだいまだにこの言葉を、完璧に守りきれているとは思っていません。だからえらそうなこと言えません。ただこれからも考え続けると言う事は、やめないでおこうと思っています。

そんなことで、来し方は整理しきれませんが、また行く末もまだ霧の中ですが、裏切らないと決め続けること、そんなふうになっています。こうして皆さんと、週一回の例会であっても、同じ席にいる事は、ありがたいと思っています。

最後にクラブのことをすこし、

ここ数年会員増強が順調で、入会された方々に実行力と力強さに、とても頼もしさを私は感じています。お名前を挙げさせていただきますと、と10名若手の皆さまのお名前を挙げる。

てっきり副幹事馬場さんもと思っていましたが、名簿を見ると会員歴10年だったので、ベテラン扱いという事で、、、ここではね。

とてもなごやかな雰囲気クラブなのですが、実は順風満帆にこの25年が過ぎたわけではありません。

2000年に設立してから、チャーターメンバーに聞いた話では、分裂の危機があったと聞いています。

年表で近藤さんが会長を二期務める異例の背景には、そうした危機がありました。菊さんもし違ってたら、お願いね。

また、菊会長に私が幹事でお仕えた時ですが、前会長の柴田さんが移動中の新幹線で突然亡くなるというご不幸がありました。クラブの中核メンバーでもあり、これからと言う時代の突然の出来事でした。

さらに、私が会長を仰せつかった時ですが、ある会員によるクラブ内だけでなく、他クラブ、地区での、今で言うハラスメントに類する行為があり、理事会で退会決議を取ったこともありました。

他にも私が知り得ていない、様々な向かい風が吹いた事があると想像します。そういった難局を乗り越えて、今のクラブがあると言うことを心に留めていただいて、今のなごやかなクラブの雰囲気を大切に育てていってください。

今日はどうもありがとうございます。お母ちゃんありがと。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか